



倉敷市は自然豊かで、魅力的な場所。
この住みやすい倉敷市のまちづくりに貢献したい。

建築技術職 令和 4年度～ 建築指導課

石塚 仁奈 (いしづか にな)

倉敷市役所に入庁した理由を教えてください。

私は、中学卒業から8年間、地元を離れていましたが、当時住んでいた大阪から地元周辺へ移り住みたいと考えました。倉敷市は瀬戸内海に面し、自然が豊かである一方、商業施設や駅、高速道路のICもあり、生活するのにとても便利な場所だと感じていました。また、美観地区の町並みもとても魅力的で、そんな倉敷市の住みやすいまちづくりに貢献したいと考え、志望しました。

現在の所属の業務内容について教えてください。

所属の業務内容としては、建築基準法に基づく、公共建築物等の確認及び検査、許可に関することや、建築物の耐震改修の促進に関することなどです。

担当業務内容の詳細を教えてください。

建築物の耐震診断や耐震改修工事、危険ブロック塀等撤去工事の補助事業に係る審査・検査等の業務を担当しています。また、建築基準法に基づく建物の用途や高さに係る許可の業務も担当しています。

倉敷市職員としてのやりがいを教えてください。

建築指導課では、建築業者ではない一般の市民の方に建築基準法や補助金制度等の説明を行うため、わかりやすい言葉選びを心がけています。最初の頃は、上手くお伝えすることができないこともありましたが、最近では「わかりやすかったよ。ありがとう。」とおっしゃってくださる方もいて、やりがいを感しました。

また、専門用語を使わないように説明しようと考えすることで、より自分の理解が深まったと感じています。



前職とのギャップで戸惑うことはありますか？

転職者

前職では、直接やり取りをするのは、建築業者であることがほとんどでしたが、市役所では、建築技術職であっても市民の方と話す機会が多いことにギャップを感じました。市民の方にも理解してもらえるように、専門用語に頼らず、わかりやすい言葉選びを心がけています。

就職活動中の皆さんにメッセージをお願いします。

実際に働いている人から、仕事内容だけでなく、職場の雰囲気等の話を聞くことが大切だと思います。また、同じ試験を受けている同期とコミュニケーションを取ることで、他の企業のことも知ることができるかもしれません。いろんな人とのコミュニケーションも大切にしながら、就職活動を頑張ってください。